

抗ゼブラフィッシュ Ccd1 ポリクローナル抗体

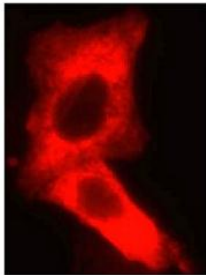
Ccd (Coiled-Coil-DIX1)は、DIX ドメインを持つタンパク質をコードする遺伝子として、ゼブラフィッシュより単離されました。Ccd1 は、N 末端に Coiled-Coil 構造、C 末端に DIX ドメインを持ちます。

DIX ドメインは、Wnt/ β -catenin 経路のシグナル伝達で中心的な役割を担う Dishevelled (Dsh/Dvl)と Axin に共通して見られる配列であり、Wnt シグナル伝達に必須なドメインと考えられています。

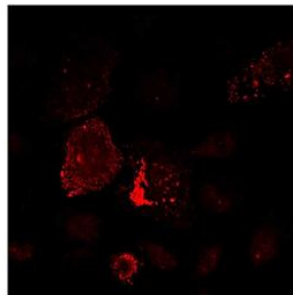
Ccd1 は、Dishevelled (Dsh/Dvl)、Axin とヘテロ複合体を形成し、Wnt シグナル経路の活性化に関わり、神経パターン形成に必要な遺伝子であることが示されています。

本抗体は、Ccd1 の全てのアイソフォーム(Ccd1A、Ccd1B、Ccd1C)に共通した Coiled-Coilドメインと反応することが確認されています。(Brain Res Mol Brain Res. 2005 Apr 27;135(1-2):169-80.)

容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロックエース(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 $^{\circ}$ Cで保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	Ccd1 由来ペプチドを免疫したウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティカラムにて精製
使用濃度	ウェスタンブロットティング: 1.0 μ g/ml 免疫細胞染色: 1.0~2.0 μ g/ml



A



B

免疫細胞染色

Sample :

- A) Zebrafish Ccd1-transfected HeLa cells
- B) Mouse Ccd1B-transfected HeLa cells

提供 :

筑波大学大学院人間総合科学研究科
榎 正幸 先生
塩見 健輔 先生

抗 ゼブラフィッシュ Ccd1 ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Shiomi K. et al. :
Ccd1, a novel protein with a DIX domain, is a positive regulator in the Wnt signaling during zebrafish neural patterning.
Curr Biol. 2003 Jan 8;13(1):73-7.
2. Shiomi K. et al. :
Identification and differential expression of multiple isoforms of mouse Coiled-coil-DIX1 (Ccd1), a positive regulator of Wnt signaling.
Brain Res Mol Brain Res. 2005 Apr 27;135(1-2):169-80. *
3. Soma K. et al. :
Expression of mouse Coiled-coil-DIX1 (Ccd1), a positive regulator of Wnt signaling, during embryonic development.
Gene Expr Patterns. 2006 Mar;6(3):325-30.
4. Wong CK. et al. :
The DIX domain protein coiled-coil-DIX1 inhibits c-Jun N-terminal kinase activation by Axin and dishevelled through distinct mechanisms.
J Biol Chem. 2004 Sep 17;279(38):39366-73.

* 本抗体の使用例が掲載されています。

製造元



株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp